

## 平成28年度 保育サービス業経営者研修会実施要項

1. 目的 この研修は、保育サービス業の社会的役割と責任の認知、経営基盤の安定化、適切な運営管理、事業者相互の連携と協力を目的とします。
2. 主催 公益社団法人 全国保育サービス協会  
※この研修は、内閣府 企業主導型ベビーシッター利用者支援事業により実施します。
3. 対象 保育サービス業を営む経営者又は管理職者及びこれから保育サービス業を始めようとする者等在宅保育関係者を対象とします。
4. 期日 平成28年11月17日（木）・18日（金）
5. 場所 TKPガーデンシティ渋谷 ホールB  
東京都渋谷区渋谷2-22-3 渋谷東口ビル1F ※地図参照
6. 定員 60名 ※定員になり次第〆切とさせていただきます。
7. 研修内容・時間

### 【第1日目】 ※12:30～受付開始

研修科目・時間	研修内容	講師
13:00～13:30 [30分] 開会挨拶		全国保育サービス協会会長 網野 武博
13:30～14:00 [30分] 内閣府 行政説明	企業主導型保育事業を中心に最新の子育て支援関連施策についてお話しいただきます。	内閣府子ども・子育て本部 児童手当管理室長 樋口 俊宏
14:00～15:00 [60分] リスクマネジメント	在宅保育、施設保育におけるリスクヘッジ・リスクマネジメントについて、事例を交え最新の情報をお話しいただきます。	株式会社インターリスク総研 株式会社 エヌシーアイ
15:10～16:10 [60分] 保育サービス業と法律問題	トラブルの予防、トラブルへの対応、債権管理の基礎知識、個人情報保護法、メンタルヘルス等に加え、事故事例等の情報を交えての最新の法律問題についてお話しいただきます。	全国保育サービス協会 顧問弁護士 柴崎 晃一
16:10～16:40 [30分] Q&A・意見交換	第1日目の研修を受けてのQ&A及び参加者との意見交換を行います。	

【第2日目】 ※9:00～受付開始

研修科目・時間	研修内容	講師
9:30～10:20 [50分] 行政説明 ※交渉中	最新の保育行政の動向をご説明いただきます。	厚生労働省 雇用均等・児童家庭局保育課
10:30～12:00 [90分] パネルディスカッション 『ベビーシッター事業経営の 新展開』	子ども・子育て支援新制度がスタートして2年目を迎え、企業主導型保育事業も新設され、保育サービス事業者の事業の展開は広がりをみせています。その中で、保育の質を維持向上することの重要性を再確認し、新しい可能性を探ります。	全国保育サービス協会会長 網野武博 子どもの領域研究所所長 尾木まり 全国保育サービス協会理事 堺沢玲子 (株)ジャパンベビーシッターサービス 吉川千穂

8. 費用 無料。ただし、資料代として下記のとおりご負担いただきます。

協会会員の方 : 5,000円 (税込)

協会会員以外の方 : 8,000円 (税込)

9. 申込方法 平成28年11月11日(金)までに申込書を郵送、またはホームページよりメールにて受講申込みをし、併せて上記8の受講費用を郵便振替によりご送金ください。

[協会 URL] <http://www.acsa.jp>

[申込書送付先] 〒160-0017 東京都新宿区左門町6-17 YSKビル7F

公益社団法人 全国保育サービス協会

TEL: 03 (5363) 7455 / FAX: 03 (5363) 7456

[郵便振替] 口座番号 00100-3-702397

加入社名 公益社団法人 全国保育サービス協会

10. その他

(1) 講義中の録音、撮影、パソコンの使用はお断りします。

(2) 記録として研修中の様子を写真撮影させていただきます。また、その写真を研修実施報告用としてや協会の広報等で使用する場合がありますことを予めご了承ください。

公益社団法人 全国保育サービス協会  
〒160-0017 東京都新宿区左門町6-17 YSKビル7F

TEL 03-5363-7455 / FAX 03-5363-7456

URL: <http://www.acsa.jp> / E-mail: [info@acsa.jp](mailto:info@acsa.jp)